

進路指導だより

まなび

第5号

2025.8.27発行

佐賀県立武雄青陵中学校

総務部



充実した夏休みにできましたか？

39日間の夏休みも昨日で終わり、今日から2学期の始まりです。計画を立て、時間や自分の気持ちをコントロールでき、行動に移せた人には、充実した2学期が待っていると思います。

この夏休み中、部活動や個人参加の大会、何かにチャレンジしたり、個人や家族で出かけたり、課題以外の学習に取り組んだりと、将来の進路にも影響する体験や学びがあった人も多いと思います。大会やチャレンジみたいに結果が伴うものでは、必ずしも嬉しい楽しいと思うものばかりではなく、むしろ悔しい思いをした人が多いかもしれません、それはそれで、あなた達の中に経験が財産として残り、受け止め方や今後の行動次第でその経験が生きてきます。それをうまく言い表した教訓を紹介しますと、

努力して結果が出ると、自信になる

努力せず結果が出ると、傲(おご)りになる

努力せず結果も出ないと、後悔が残る

努力して結果が出ないと、経験が残る です。心に留めておいてください。

8月4日(月)にジョイントスタディ(1・2年生)、武高体験授業(3年生)がありました

毎年行っている中高交流行事です。先生役として来てくれた高校生、特に一斉授業にチャレンジした高校2年生からも参加してよかったですという声をいただきました。学習委員さんもお疲れさまでした。

3年生は、高校の先生からの授業を受けました。ただ、中学生という成長段階である皆さんに寄り添った授業でしたが、8か月後以降は、皆さんが高い高校の授業レベルの要求についていく必要があります。

ジョイントスタディの学習1・2後の「高校生の話」で、あるクラスで高校生たちが皆さんにとてもためになる話をしてくれましたが、ここではある1人の先輩の話に絞って紹介したいと思います。

「中学生の時に大して勉強しなくても、点が取れるからといって勉強しないと確実に成績が落ちていきます。受験には英語は大事、数学が大事と言われるけど、僕はその前に国語が大事だと思います。正確に文章が読めれば、何が問われどう答えればよいかが見えてくると実感したからです。また僕は帰宅部でしたが、部活をしないと勉強ができる、成績が伸びると言うのは幻想です。部活をしていても週に2日、月に4日ぐらいは自由な日があるはずです。時間がありすぎても持て余すだけで、学校に通うだけの日々では「自分は何者?」と思ってしまいました。「自ら何かをした」と言う経験を積むことをお勧めします。また自分の前にやってくる提出課題から逃げないでほしいと思います。これより優先してやるべきものはないと思うからです。」

9月12日(金)は第2回学力推移調査です

全学年、国・数・英の記述形式のテストです。対策として、「Classi」の「学習トレーニング」をお勧めしていましたが、夏休み中の最高の取組回数は、個人では3年男子の3137回、クラスでは2年2組の6363回でした。残り2週間余り、各人がGTZワンランクアップを目指し、学年総合GTZ:A3を達成しましょう！